

# 性別変更の女性「父」と認定

## 凍結精子で出生 最高裁初判断

男性から性別を変えた

40代女性と、自身の凍結

精子を使って生まれた次

女との間に、法的な親子

関係が認められるかが争

われた訴訟の上告審で、

最高裁第二小法廷(尾島

明裁判長)は21日、法的

な親子と認める判決を言

い渡した。裁判官4人全

員一致の判断で、親子関

係を認めなかった一、二

審判決を取り消し、女性

を「父親」と認めた。

▼2面子ども視点か

ら結論、27面判決要

旨、28面喜びの声

生物学上の親と、親の

性別変更後にできた子と

の法的親子関係につい

て、最高裁が判断したの

は初めて。トランスジェ

ンダーが子をもうける際

のハードルの一つがなく

なり、選択肢が広がるこ

とになる。

40代女性は男性として

生まれ、女性として生き

るトランスジェンダー。

自身の凍結精子を使いパ

ートナーの女性が201

8年に長女を出産し、そ

の後、性同一性障害特例

法に基づき戸籍上の性別

を女性に変更した。20年

に凍結精子で次女が誕生

した。40代女性と娘2人

に法的な親子関係が認め

られなかったため提訴。

一審・東京家裁は認めず、

二審・東京高裁は長女と

のみ父子関係を認めた。

この日の判決はまず、

「親子関係の存否は子の

福祉に深く関わる」とし

### 性別変更後の親子関係をめぐる構図

#### Aさんと2人の子の親子関係は?

2022年 2月 8月 2024年 6月

認めず 認める 確定

長女 出産

東京家裁 東京高裁 最高裁

認めず 認めず 認める 確定

次女 出産



た。戸籍上の性別が女性だからといって法的関係を認めないと、子どもは血縁上の父から扶養を受ける権利がなく、相続人にもなれないと指摘。「子の福祉や利益に反するの

は明らか」とした。また、民法などに「父を男性に限る」との規定はなく、他の法令も含め、女性を理由に父子関係を認めない根拠は見当たらないと指摘。子どもは血縁上の父親に対し、「戸籍上の性別にかかわらず認知を求めることができる」と結論づけた。(遠藤隆史)